

Alumni

Vol. 11
Oct. 2021

Kansai Gaidai University Alumni Association

同窓会名称変更決定!「関西外国語大学・短期大学部同窓会」



KGUAA

名誉副会長挨拶



関西外国語大学短期大学部 学長
関西外国語大学・短期大学部同窓会 名誉副会長
谷本 和子

関西外国語大学短期大学部 学長就任にあたって On Becoming President of Kansai Gaidai College

今春、関西外国語大学短期大学部学長を拝命いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。同窓会の皆さまにおかれましては、平素は格別のご高配を賜り、心より感謝いたします。

短期大学部は4年制大学の開設に先立つ1953年に開学した本学の礎（いしずえ）ともいえる存在です。これまでに巣立った卒業生は大学を上回る9万1000人余りを数えます。2年後の2023年には開学から70年の節目を迎えます。

私どもは短期大学部を高等教育の「ファーストステージ」と位置付け、大学3年次編入学や就職など「セカンドステージ」へと学生を送りだしてきました。実学を重視し、国際社会に貢献する人材を育成するという理念のもと、本学で学んだ先輩たちが、社会のさまざまな分野で活躍する姿を目にすることは誇りであり、学生たちの励みでもあります。

少子化による18歳人口の減少が進み、高等教育機関にとっては厳しい時代を迎えていますが、先輩から受け継いだアットホームな環境を守り、「学生ファースト」の精神を貫いて教学の充実に努めてまいる所存です。

卒業生と学生をつなぐ架け橋としての同窓会のますますの発展と皆さまのご健勝をお祈りするとともに、一層のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

Kazuko Tanimoto

President, Kansai Gaidai College
Honorary Vice Chair, Kansai Gaidai University Alumni Association

This spring, I was appointed President of Kansai Gaidai College, and as such, I would like to express my heartfelt gratitude to you, the members of the Alumni Association, for your ongoing support.

Kansai Gaidai College was established in 1953, prior to the establishment of the four-year university, and can be considered the cornerstone of our academy. To date, over 91,000 students have graduated from the college, which exceeds the number of graduates from the university. Two years from now, in 2023, we will celebrate the 70th anniversary of its founding.

Having positioned the college as the "first stage" of higher education, we have guided our students on to the "second stage" by way of third-year university transfer and career support. With emphasis on practical learning and our philosophy of fostering human resources who can contribute to the international community, it is a source of pride and encouragement for our students to see their senior alumni taking key roles in various fields throughout society.

Due to a declining birthrate, the population of 18-year-olds continues to fall, creating difficult times for higher education institutions. However, we are determined to maintain the homelike environment inherited from those who have come before us and strive to enhance our learning environment by adhering to the spirit of "putting students first."

Wishing you all good health, I look forward to the further development of the Alumni Association to serve as a bridge between alumni and our students. Again, I thank you for your continued guidance and inspiration.

会長挨拶



関西外国語大学・短期大学部同窓会 会長
藤木 英幸

関西外国語大学および関西外国語大学短期大学部の卒業生の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。この度、前期に引き続き今期も会長として選任され、今後2年間同窓会活動の運営をさせていただくことになりました藤木英幸でございます。

さて、昨年から世界中で猛威を奮っております新型コロナウイルスによる感染症は私たちの生活のみならず、母校の大学運営にも多大な影響を及ぼしております。

また、このコロナ禍は関西外大の同窓会の活動にも大きな影響を与えています。去年は同窓会本部主催のホームカミングデーが中止となり、また支部活動のほとんどが中止に追い込まれることになりましたが、この厳しい状況は今も続いております。ワクチンの接種が広く行き渡り、コロナ禍が収束に向かうことを願うばかりです。

このように現下の状況は厳しいものではありませんが、今回のコロナ禍を原点からの再出発の好機として捉えて、アフターコロナを見据えた種々の方策を具現化したいと考えております。

まずは、新型コロナウイルスの感染の収束を見極めつつ、昨年から途絶えている支部主催のイベントおよび本部主催のホームカミングデーの再開を目指します。この再開は、同窓生の皆さんが集える場を提供するという同窓会設立の原点への回帰とともに、再出発の起点になるものと考えております。

2点目は、短期大学部出身の方々における同窓会の認知度を高める施策を進めることです。そのために、今回同窓会の名称を変更しました。現在、母校の卒業生は19万人で、そのうち短期大学部を卒業した方は半数を超える9万人以上を数えますが、実際に同窓会活動に参加される方の比率は、これを大きく下回っているのが実情です。今後、この方々にもっと同窓会を認知していただき、積極的に同窓会活動に参加していただける環境を整備していきます。

今期の2年間に於いて、以上の点を核として活動していきますので、同窓生の皆様におかれましては以前にもまして同窓会活動に興味を持っていただくとともに、各種行事に積極的に参加して旧交を温めていただくことを切に願っております。

最後になりましたが、同窓生の皆様のご健勝とご自愛をお祈り申し上げます。

Hideyuki Fujiki

Chair, Kansai Gaidai University Alumni Association

Greetings fellow alumni. My name is Hideyuki Fujiki, and I have been re-elected as Chair for the Kansai Gaidai University Alumni Association. As such, I will oversee the operations and activity of the Alumni Association for another two-year term.

The COVID-19 pandemic, which, as you know, has raged the world since last year, has had a great impact not only on our individual lives but also on the operations of our alma mater. It has also had a great impact on the Kansai Gaidai University Alumni Association. Our annual Homecoming Day had to be cancelled as well as most branch events and activities. We can only hope that a wider distribution of vaccines will help this corona catastrophe come to an end.

While this current situation is far from preferable, I look at it as an opportunity for the Alumni Association to make a fresh start by returning to our fundamentals and realizing various measures, focusing on a post-pandemic world.

First of all, as we anxiously wait for the COVID-19 situation to be under control, we aim to resume our annual Homecoming Day as well as the various alumni events organized by our branches, which unfortunately have had to be suspended. I believe that the resumption of these events will bring us back to the basics of the Alumni Association, which is to provide opportunities for alumni members to come together and will also serve as a starting point for this fresh start.

Our second aim is to increase recognition of the Alumni Association, particularly among graduates of the junior college. and as such, we have made changes to the title of our association. Currently, among the 190,000 graduates of Kansai Gaidai, more than 90,000 of them are from the junior college, which accounts for over half of the total number of graduates. However, the university-to-junior-college ratio of graduates who partake in Alumni Association activity does not reflect these numbers. We shall create an environment to further raise awareness of the Alumni Association and welcome them to actively participate in associated activity.

These aims shall make up the core of our operations for the next two years, and as such, I sincerely hope that as many alumni as possible will take advantage of the various events and occasions organized by the Alumni Association, and to use them to renew old friendships.

On behalf of the Kansai Gaidai University Alumni Association, I thank you for your continued support and invite you to join us in these endeavors.

第5期事業計画

(2019年10月～2021年9月)

～ A New Era of KGUAA ～

同窓会設立10周年を経た第5期事業においては、新元号の令和とともに新たな時代への道筋を創り上げるための歩を進め、同窓生、母校、現役生とが一体感をもった強固で柔軟かつ持続的な組織の構築を目指す。

第5期事業計画では、10周年を区切りに原点回帰による同窓会の存在意義の確立を掲げて、①同窓生の親睦を図るための多様なプラットフォームの構築、②母校の発展を多くの同窓生に発信するためのハード、ソフトの整備、③同窓生が母校発展に貢献することのできる環境の整備、一の3点を基軸に据え、付加価値要素を加味した実効性のある施策を策定し、実施することとする。

1. 同窓会組織の充実

- (1) 同窓会への登録推進
- (2) 支部設立の支援
- (3) ホームカミングデーへの参加推進
- (4) 同窓生の連帯強化策の深耕
- (5) 支部活動充実のための支援

2. 情報発信の強化

- (1) 情報発信機能(会報誌Alumni・ホームページ・Facebook)の有効活用
- (2) ホームページアクセス数・Facebookのフォロワー数の増加
- (3) 同窓会ホームページのリニューアル
スマートフォンでも閲覧可能なサイトにデザイナー新

3. 現役生への支援活動の多様化

- (1) クラブ活動への支援
- (2) 就職支援活動の多様化

4. 母校との連携強化

- (1) 母校創立75周年記念事業への支援
- (2) 母校の関係部署との連携を強化し母校の発展・充実寄与に最大限の効果をもたらす

役員紹介

名 誉 会 長	Honorary Chair	谷 本 榮 子	Eiko Tanimoto	学校法人関西外国語大学 理事長・関西外国語大学 総長
名誉副会長	Honorary Vice Chair	大 庭 幸 男	Yukio Oba	関西外国語大学 学長
名誉副会長	Honorary Vice Chair	谷 本 和 子	Kazuko Tanimoto	関西外国語大学短期大学部 学長

第6期同窓会本部役員(2021年10月1日～2023年9月30日)

会 長	Chair	藤 木 英 幸	Hideyuki Fujiki	外国語学部(Foreign Studies)	1983年卒
副 会 長	Vice Chair	高 橋 一 彦	Kazuhiko Takahashi	外国語学部(Foreign Studies)	1980年卒
副 会 長	Vice Chair	有 本 昌 剛	Masatake Arimoto	外国語学部(Foreign Studies)	1981年卒
副 会 長	Vice Chair	阿 江 九 美 子	Kumiko Ae	大学院博士前期課程(Graduate School)	1995年修
副 会 長	Vice Chair	井 端 義 人	Yoshihito Ibata	外国語学部(Foreign Studies)	1986年卒
副 会 長	Vice Chair	松 田 裕 子	Yuko Matsuda	外国語学部(Foreign Studies)	1986年卒
副 会 長	Vice Chair	前 田 英 樹	Hideki Maeda	外国語学部(Foreign Studies)	1992年卒
幹 事 長	Secretary General	遠 藤 幸 治	Yukiharu Endo	外国語学部(Foreign Studies)	1979年卒
会 計 監 査	Auditor	稲 増 哲	Satoshi Inamasu	外国語学部(Foreign Studies)	1986年卒
会 計 監 査	Auditor	牧 志 里 美	Satomi Makishi	外国語学部(Foreign Studies)	1986年卒

関西外国語大学同窓会 2020年度 収支決算書

自 2019年10月1日 至 2020年9月30日

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	予算比	備考
①繰越金	150,832,962	150,832,962	0	
収入の部				
②同窓会費	31,000,000	31,440,000	440,000	2020年3月・8月卒業生入会費
③寄付金	0	0	0	
④同窓会懇親会費	900,000	44,000	△ 856,000	ホームカミングデー懇親会参加費
⑤受取利息	70,000	71,523	1,523	
⑥雑収入	0	0	0	
⑦預り金収入	30,000	25,225	△ 4,775	源泉徴収
⑧収入合計	32,000,000	31,580,748	△ 419,252	
⑨収入の部合計	182,832,962	182,413,710	△ 419,252	
支出の部				
⑩行事費	3,800,000	2,834,427	△ 965,573	ホームカミングデー
⑪奨学金・協賛費	11,800,000	13,810,000	2,010,000	同窓会奨学金(新型コロナ支援のために増額)、課外活動等支援奨励金
⑫支部補助金	4,000,000	1,437,631	△ 2,562,369	支部年間補助金、総会補助金等
⑬外注費	7,100,000	2,789,075	△ 4,310,925	ホームページ管理費、会員データベース管理費等
⑭出版・印刷費	2,800,000	2,676,601	△ 123,399	会報誌制作費等
⑮会議費	30,000	19,389	△ 10,611	
⑯旅費・交通費	600,000	711,314	111,314	支部設立打合せ、事務局職員交通費
⑰通信運搬費	4,800,000	4,588,230	△ 211,770	会報誌郵送費等
⑱人件費	2,400,000	1,957,178	△ 442,822	事務局職員給与、労働保険料
⑲雑費	300,000	379,482	79,482	バラスポーツ募金、事務用品費、消耗品費等
⑳予備費	1,000,000	0	△ 1,000,000	
㉑預り金支出	30,000	32,735	2,735	源泉徴収
㉒支出合計	38,660,000	31,236,062	△ 7,423,938	
㉓次期繰越金	144,172,962	151,177,648	7,004,686	
㉔支出の部合計	182,832,962	182,413,710	△ 419,252	

次期繰越金内訳

大口定期預金(三井住友銀行枚方支店)	120,000,000
普通預金(三井住友銀行枚方支店)	31,072,095
現金	105,553
合計	151,177,648

2020年度同窓会奨学金採用者数

所属	採用者数	合計
大学	26人	36人
短大	10人	

2020年度課外活動等支援奨励金授与者数

区分	大会の規模	人数	成績
個人	全国規模	8人	1位2人、3位1人、4位2人、5位3人
団体	全国規模	1団体	8位 1団体

同窓会ホームページを全面リニューアル

ー同窓会だけでなく母校の最新情報へのアクセスもより簡単にー
デザイナー新でスマートフォン対応になりました



＊輝く同窓生＊

昨年10月から本年8月までに掲載された次の皆様方をはじめ、さまざまな分野でご活躍の本会会員を紹介する同窓会ホームページのコンテンツ「輝く同窓生」を是非ご覧ください。



東海大学、北星学園大学 非常勤講師
重成 美雪 氏
1975年 外国語学部 英米語学科 卒業



株式会社共同通信社
ジャパンビジネス広報センター(JBN) 海外配信 専任スタッフ
河辺 恵 氏
2006年 外国語学部 英米語学科 卒業



大同ロジック株式会社 代表取締役社長
稲垣 博英 氏
1986年 外国語学部 英米語学科 卒業

「輝く同窓生」URL

<https://www.kansaiandai-dousou.jp/alumnus/>



支部だより

(新型コロナウイルス禍での現状報告と今後の予定)

関東支部

関東支部では、関東地区同窓会ははじめ、お花見や、関東に引っ越して来られた同窓生をお迎えするウェルカムパーティーなど、各種イベントを開催していますが、昨年来、コロナ禍によりすべてのイベントを中止しています。

コロナ収束の暁には、お楽しみ盛りだくさんのイベントを盛大に開催します。また、皆様のニーズに合ったオンライン企画の検討にも取り組んでいます。

スタッフ一同、一日も早く皆様と一緒に集える日を心待ちにしています。

◆ご意見・ご要望は関東支部eメールまで！
kanto@kansaignidai-dousou.jp

関西支部

長引くコロナ禍において、久しく対面でのイベント実施が困難な状況が続いていることから、関西支部では同窓生との交流の場として、ビデオ会議アプリを活用した「オンライン講演会」を企画いたしました。その第一弾として、7月2日に「第一回 オンライン講演会」を「『水』が伝える地球温暖化の背景とSDGs」のタイトルで開催いたしました。本年秋には第二回目を企画し、シリーズ化する予定です。

その他にも、対面・オンラインを問わず、従来の支部総会をはじめ、各種イベントを企画・開催する予定でありますので、今後とも引き続きよろしくお願いいたします。



第1回オンライン講演会

中部支部

2020年1月に開催した「New Year Party」の時にはこれだけ世界が一変すると想像もしていませんでした。このような状況下で中部支部は、昨年4月から対面に代えオンライン（Zoom）で役員会を定期的に開催し、今秋以降の行事開催に向けて準備を進めております。詳細が決まりましたら、同窓会HPでお知らせいたします。皆さんと笑顔で再会できる日を心待ちにしていますので、引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。



中部支部役員会Zoom開催

北陸支部

新潟・富山・石川・福井四県の同窓生に集まっていただく支部設立総会の開催の目途も立っていません。ウィズコロナ、アフターコロナという混迷の世界情勢の中で、母校の「グローバル人材を育成し世界に輩出する」という理念は揺るぎません。その学び舎で育った卒業生の未来の夢が、実現する社会活動・経済活動を支援するネットワークを構築出来ればと思っています。



九州支部

九州支部の同窓生の皆さまにはコロナ禍に、ご不安な日々にあっても、ご健勝で過ごしの事と推察いたします。

支部では、昨年6月1日に支部発足の承認を受けてよりはや一年余が過ぎ去りましたが、このコロナ禍にあっては役員会もままならず、メール等で連絡を取り合いながら設立総会へと一生懸命でございます。

ワクチン接種の効果を頼みに来春の設立総会開催を待ちます。

盛大なイベントをご期待ください。

どうぞ、お元気でお過ごしください。

マレーシア支部

世界的に新型コロナ感染が蔓延するなか、各国とも厳しい状況に直面し続けておりますが、当地マレーシアも例外ではなく、2021年7月18日現在、日々の感染者は、13,000人／日を超える日もあり、すでに90日に及ぶロックダウンも継続中です。

この状況下、マレーシア支部においては、支部活動がここ一年半以上、ほとんど実施できない状態が続いておりますが、メンバー各位とは、定期的に連絡を取り、お互いの無事を確認し、困難を乗り越えるべくエールを送り合っています。

現時点では、2021年度後半の行事は、残念ながら未定です。

上海支部

現在活動を休止しております。

恩師リレーエッセイ



英語国際学部 教授 江平 英一

「立ち話」は無駄ですか？

「立ち話」なんぞ時間の無駄だ、暇つぶしでしかない、仕事しなさい。それは違うでしょ。「立ち話」は必要なのです。コロナ禍で学生がキャンパスに足を運びにくくなり、授業も会議もリモートがほぼ当たり前になっている今、強くこう思います。

私はご縁があって本学に入職し、43年が経ちます。万代学舎で8年間、穂谷学舎で33年間を過ごし、現在の御殿山キャンパス・グローバルタウンでは2年半が過ぎようとしています。楽しく充実した日々を過ごさせていただいております（昨今は少し苦しいのですが）。講義内容とは直接関係がなくても、業務上の必要がなくても、学生さん、同僚教員の方々、職員さんとざっくばらんに話せる機会を見出せるからです。

万代学舎の夜間部のクラスを受け持っていた頃、ESSの学生さんから「立ち話」でお誘いがあり、授業終了（夜9時）後から短時間で練習のお相手することになりました。メンバーには警察官、市役所に勤める公務員、トラックの運転手、鍼灸師、自衛隊員、OL、歯科医師など、皆さん勤労学生です。年齢差、バックグラウンドの違いはありましたが、仲がよくとにかく勉強熱心でした。

穂谷学舎は「先生方と学生さんとの距離が近く」、「アットホーム」な雰囲気が強く漂っている、とよく評されました。確かにうなずけます。私は研究室のドアをほとんど開けっ放しにしていたものですから、通りすがりの学生さんたちがよく声をかけてくれ、「まあ、入りなさいよ」となることが多かったですね。確信的に「立ち話」

の機会を誘発していたような気がします。

距離が近いのは教員・学生間だけではなく、教員・職員間でも教員間でも同様に「アットホーム」な状態でした。若手職員が何人もよく研究室を訪ねてくれていましたよ。もちろん勤務時間があけてからです。本音が語られます。どの方も仕事への熱意や大学の将来を語られ、我々は同じ方向に向かって歩んでいるのだと、心強い思いをしたものです。

穂谷学舎で私の研究室は、短期大学部研究棟の3階に置かれていました。廊下をはさんで両側にそれぞれ10の研究室が置かれるレイアウトでしたが、いつの頃からか、この3階の研究室通りが「長屋」と呼ばれ始め、中には自分たちのことを「長屋の住人」と呼称する向きもありました。江戸落語に描かれる肩寄せ合って、助け合って暮らす人々のイメージで、私を含め多くの先生方はこの「長屋」を誇りに思っていました。ここの住人達には「立ち話」、井戸端会議は日常の風景です。互いの存在に敬意を払いながらの「立ち話」は決して時間の無駄遣いではありません。回を重ねるたびに人間関係がより密になっていきます。

学生でにぎわうキャンパスに戻り、面と向かって行える「立ち話」コミュニケーションの場が一日も早く取り戻せるよう願っています。

卒業生の皆様、末筆ながら先の見通しがつきにくい日が続きますが、どうかご自愛の上お過ごし下さい。

大学院/学部・学科のご紹介

学部・学科等	入学定員	学びの特徴	特徴的な留学プログラム
大学院 外国語学研究科	入学定員 博士前期課程 英語学専攻 15人 言語文化専攻 15人 博士後期課程 英語学専攻 3人 言語文化専攻 3人	専攻とコースで 高度な言語運用の能力 を 備えた 高度専門職業人 をめざす。	- 専門分野を探究し、実務実践につなげる教育課程 - 組織的な指導体制 - キャリアパスを見据えた5つのコース（博士前期課程）
英語キャリア学部 英語キャリア学科	入学定員 120人	英語学 × 社会科学 で、 国際社会で活躍する次世代の グローバルリーダー を育成。	- 英語学と社会科学を融合した先進的なカリキュラム 3年次に1年間の「専門留学」へ（原則全員が対象） 3アドバイザーが4年間、学生一人ひとりをしっかりサポート
英語キャリア学部 英語キャリア学科 小学校教員コース	入学定員 30人	関西外大独自の国際教育と 充実した教員養成体制で 英語が使える小学校教員 を育成。	- 小学校教育に必要な全教科・領域の実践的な指導力を養成 - 語学力や国際感覚を磨ける充実した国際教育環境 - 小学校でのボランティアなどで、実際の教育現場を豊富に体験
※外国語学部 英米語学科 国際関係コース 国際文化コース 言語コース	入学定員 1,170人	高度な英語力 + α の 専門知識 を実践的に修得した 次世代国際人を育成。	- 海外協定大学と協働開発したSuper IES プログラムで英語を徹底的に鍛える 3つのコースで英語 + αの専門知識や教養を学ぶ 4週間から最長3年間の多彩な留学プログラム
外国語学部 スペイン語学科 国際関係コース 国際文化コース 言語コース	入学定員 250人	次世代国際人に求められる、 スペイン語と英語 、 世界に通用する 専門知識 を養成。	- 充実のスペイン語教育と英語教育で、2言語のマスターが可能 - 高度なスペイン語を修得できる外国人教員によるCIEプログラム - スペイン語圏の協定大学で1年間、現地学生とともに学ぶ
※上記・外国語学部の説明は現行カリキュラムであり、2022年度入学者よりカリキュラムが変更になります。概要はP8を御覧ください。			
英語国際学部 英語国際学科	入学定員 700人	英語と中国語 に加え、 21世紀型の学びをベースに、 未来創造型グローバル人材 を 育成。	- 国際社会で通用する英語+中国語をベースに学際的教養を修得 5つのField(学修領域)を設け、ユニバーサル能力を養成 - 産学連携による課題解決型授業でグローバル社会で即戦力となるスキルを養成
短期大学部 英米語学科	入学定員 800人	確かな英語力 と 豊かな人間力 を養い、 進学も就職も多様な進路を実現。	- 確かな語学力の養成と、キャリアにつながる幅広い知識の修得 - 短期大学部に特化した独自の留学プログラム 4年制大学への編入学希望者のための特別講義や特別演習が充実

新カリキュラム始まる

英語国際学部 新カリキュラム（2021年度入学者対象）

「英語＋中国語」に加え、新時代をリードする力を身に付けた未来創造型グローバル人材を育てます。

もはや「大学で語学だけを学ぶ」時代ではなく、必要とされるのは語学を武器に、未来を想像できる力です。新カリキュラムではグローバルな視点で物事を捉える力を磨きます。



外国語学部 新カリキュラム（2022年度入学者対象）

語学＋αの学びで専門知識を身に付け次世代国際人を養成します。

今、世界から求められるのは多様な価値観や背景をもつ人々と共に、さまざまな課題を解決していく人材です。カリキュラムを一新し、実践的な外国語運用能力を高め、一人ひとりの可能性を広げます。



国際交流

新たな国際交流のカタチ「IEP」 学生らが成果を発表

バーチャルによる新たな国際交流の取り組み「Intercultural Engagement Program（以下IEP）」のプロジェクトマネジャーを務めた学生3人が、2020年12月22日、プログラムの成果発表会を実施し、谷本榮子理事長、大庭幸男学長、谷本和子短大部副学長（当時）らが出席しました。

コロナウイルスの感染拡大で今年度秋学期の留学生受け入れと共に留学派遣が中止となる中、2020年9月からオンライン授業とバーチャルによる新たな国際交流の取り組み「Global Act Initiative」が始動しました。その中で、学生主体の取り組みとしてIEPがあり、テーマごとに7つのグループに分かれて活動しました。同取り組みは、12月19日の留学生別科秋学期の授業終了までの約4か月間行われ、外大生と留学生がバーチャルの空間で交流を繰り返しました。（2021年度も継続中）



▲プロジェクトマネジャーを務めた学生らが成果発表（左から辻耕仁さん、村上達哉さん、小山幸さん）

留学生別科2021年春学期スタート オリエンテーションに世界中から230人参加



オンラインでの実施となった留学生別科2021年春学期のオリエンテーションが、1月20日、WEB会議システムZoomで行われ、世界中から約230人の学生が参加しました。オンライン授業には、24カ国・地域の約340人が登録し、1月25日から 開始しました。

オリエンテーションは、北米とヨーロッパ地域の時差を考慮し、午前と午後に分けて行われました。冒頭、留学生別科長のスティーブン・ザーカー教授があいさつした後、日本語ディレクターの鹿浦佳子教授がZoomで行われる日本語の授業内容について説明しました。

◀世界各国からZoomで参加した学生たち

圧倒的な海外ネットワーク

55カ国・地域 393大学

協定締結校は全世界へと広がり、留学プログラムも多彩に拡充。現在、この海外ネットワークは留学だけでなく、オンラインの交流や国内での国際交流にも生きる国際教育の基盤となっています。

Europe

- オーストリア (4)
- ベルギー (2)
- ブルガリア (1)
- チェコ (1)
- デンマーク (1)
- エストニア (1)
- フィンランド (5)
- フランス (8)
- ドイツ (8)
- ハンガリー (1)
- アイスランド (1)
- イタリア (5)
- ラトビア (1)
- リトアニア (1)
- マルタ (1)
- オランダ (6)
- ノルウェー (3)

- ポーランド (2)
- ポルトガル (1)
- ルーマニア (1)
- ロシア (1)
- スペイン (11)
- スウェーデン (5)
- スイス (1)
- イギリス (7)

Asia

- バングラデシュ (1)
- カンボジア (1)
- 中国<香港含む> (18)
- インド (3)
- インドネシア (1)
- イスラエル (1)
- マレーシア (2)
- フィリピン (1)

- シンガポール (2)
- 韓国 (11)
- 台湾 (2)
- タイ (2)
- トルコ (2)
- ベトナム (1)

North America

- カナダ (38)
- ドミニカ共和国 (1)
- メキシコ (5)
- アメリカ (183)

South America

- アルゼンチン (3)
- ブラジル (1)
- チリ (1)

- コロンビア (1)
- エクアドル (3)
- ペルー (1)

Oceania

- オーストラリア (20)
- ニュージーランド (5)

Africa

- エジプト (1)
- ケニア (1)
- モロッコ (1)
- 南アフリカ (1)

※国名の横の数字は協定大学数です。



就職状況

主な就職先一覧（2017～2019年度/就職先名は入社時の名称/順不同）

	大 学	短 期 大 学 部
製造業	ヤクルト本社、山崎パン、日本ハム、サッポロビール、月桂冠、小松製作所、堀場製作所、キャタビラージャパン、島精機製作所、マキタ、インダ、カシオ計算機、ニプロ、理想科学工業、NTN、不二越、スズキ、ダイハツ工業、ヤマハ発動機、エクセディ、YKK、河合楽器製作所、村田製作所、大真空、マブチモーター、ローム、京セラ、日本電産、アイリスオーヤマ、GSユアサ、キーエンス、TDK、シャープ、日亜化学工業、東リ、三ツ星ベルト、TOTO、SUMCO、リョービ、日本ビュレット・パッカート、ワコール、シキボウ、リンテック、資生堂、大塚製薬	NTN、京セラ、パナソニック、ワコール、東洋紡、ユニチカ、タカラスタンダード、コーセー、アルビオン、たねや、明治油脂、東レフィルム加工
金融 保険 証券業	三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行、京都銀行、関西みらい銀行、池田泉州銀行、広島銀行、阿波銀行、ゆうちょ銀行、山口フィナンシャルグループ、京都中央信用金庫、大阪信用金庫、尼崎信用金庫、野村證券、大和証券グループ本社、SMB C日興証券、みずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、住友生命保険、第一生命保険、東京海上日動火災保険、日本生命保険、明治安田生命保険、かんぽ生命保険、AIG損害保険	紀陽銀行、山口フィナンシャルグループ、大阪シティ信用金庫、中兵庫信用金庫、大同信用組合、岩井コスモ証券、エム・ユー・センターサービス大阪、日本生命保険、明治安田生命保険、第一生命保険、保険デザイン、奈良県（農協）
サービス業	帝国ホテル、ニュー・オータニ、プリンスホテル、ホテルオークラ神戸、リーガロイヤルホテル、加賀屋、三井不動産ホテルマネジメント、星野リゾート・マネジメント、西村屋、シャングリ・ラ ホテル東京、ホテルモントレ、リゾートトラスト、大和リゾート、ヒルトン大阪、日本マクドナルド、JTB、エイチ・アイ・エス、阪急交通社、日本旅行、近畿日本ツーリスト、オリエンタルランド、ユー・エス・ジェイ、KCJ GROUP（キッザニア甲子園）、Plan・Do・See、テイクアンドグヴ・ニーズ、船井総合研究所、アクセンチュア、マイナビ、リクルートスタッフィング、東京コンサルティングファーム、セコム、三井住友ファイナンス&リース、青年海外協力協会、国際交流基金	ニュー・オータニ、リーガロイヤルホテル、プリンスホテル、大阪ヒルトン、インターコンチネンタルホテル大阪、ウェスティンホテル大阪、ホテルグランヴィア大阪、三井不動産ホテルマネジメント、近鉄・都ホテルズ、阪急阪神ホテルズ、ホテルニューアワジ、西村屋、東急ホテルズ、ホテルモントレ、京都ホテル、東横イン、リゾートトラスト、アパホテル、エイチ・アイ・エス、日本旅行、ユー・エス・ジェイ、KCJ GROUP（キッザニア甲子園）、富士通ISサービス、クボタ機械設計、ANAビジネスソリューション、モラブ阪神工業、関西エアポートオペレーションサービス、京都吉兆、LAVA International、青年海外協力協会
商業 (小売・卸売)	アマゾンジャパン、良品計画、岩谷産業、三菱商事、タキヒヨー、日本アクセス、マルハニチロ、横浜冷凍、国分グループ本社、三菱食品、日本食研ホールディングス、阪和興業、日鉄物産、白銅、因幡電機産業、リョーサン、日伝、Apple Japan、シークス、ブリヂストンタイヤジャパン、メルセデス・ベンツ日本、ナイキジャパン、デサントジャパン、イトーヨーカ堂、セブンイレブン・ジャパン、三越伊勢丹、大丸、平和堂、西友、ニトリ、ユニクロ、ローソン、ヤナセ	ワールド、オンワード樫山、サマンサタバサジャパンリミテッド、江綿、資生堂ジャパン、日本ロレアル、コーセー化粧品販売、高島屋、平和堂、ユニクロ、ストライプインターナショナル、コーチ・ジャパン、尾家産業、セブンイレブン・ジャパン、ANAケータリングサービス、日産プリンス兵庫販売、トヨタカローラ新大阪、ヨドバシカメラ、愛眼、京滋ユアサ電機、東急ハンズ、ロクシタンジャパン、IDOM
運輸 倉庫業	西日本旅客鉄道（JR西日本）、近畿日本鉄道、阪急電鉄、京阪ホールディングス、日本通運、ヤマト運輸、丸全昭和運輸、日鉄住金物流、日本航空（JAL）、全日本空輸（ANA）、ジェイエア、ANAウイングス、ソラシドエア、Peach Aviation、スカイマーク、エミレーツ航空、シンガポール航空、国営カタル航空、ANACargo、JALスカイ、JALナビア、Kスカイ、ドリームスカイ名古屋、近鉄エクスプレス、日立物流バンテックフォワーディング、ANAテレマート、ANA関西空港、伊勢湾海運、三井物産グローバルロジスティクス、日本郵便	全日本空輸（ANA）、ANAウイングス、ジェットスター・ジャパン、JALスカイ、ANAエアポートサービス、ANA関西空港、ANA大阪空港、ANA沖縄空港、Kスカイ、スイスポーティアン、JALナビア、CKTS、ジェイアール東海バスセンジャーズ、阪急電鉄、エムケイ、日本通運、近鉄エクスプレス、上組、日本郵便
電力 情報 通信業	KDDI、ソフトバンク、テレコムスクエア、NTTデータ関西、ソフトウェア・サービス、マイナビ、日本アイ・ビー・エム、富士ソフト、Sky、京セラコミュニケーションシステム、トランス・コスモス、楽天、沖縄テレビ放送、高知さんさんテレビ、静岡新聞社	トランス・コスモス、ユニシステム、日本旅行ビジネスソリューションズ、エーシーエヌ
建設 不動産業	住友林業、積水ハウス、大和ハウス工業、一条工務店、竹中工務店、タマホーム、旭化成ホームズ、穴吹工務店、三井ホーム、セキスイハイム近畿、ミサワホーム、住友不動産販売、東急リパブル、センチュリー21・ジャパン、エイブル、長谷工リアルエステート、共立メンテナンス、LIXILトータルサービス	ダイワロイヤル、タマホーム、エイブル、山晃住宅、関西ホームサービス
教育 公務員 その他	ECC、アミティー、イーオン、トライグループ、ナガセ、ベネッセコーポレーション、河合塾マナビス、NOVAホールディングス、セイハネットワーク、ニチイ学館、国立病院機構、日本年金機構、厚生労働省、国税専門官、自衛隊（陸上）、教員（小学校、中学校、高校）、警察官（警視庁、京都府、大阪府など）、職員（愛知県、大阪府、兵庫県など）	イーオン、NOVAホールディングス、アミティー、セイハネットワーク、自衛隊（陸上）、教員（中学校）、職員（大阪府）

分野別 就職実績（2017年度～2019年度合計）

教 育 各都道府県の小・中・高校教員。 全国トップクラス 246人 ※うち168人が英語教員	商社関連 商社など、海外との取引が多い企業。 701人	航空関連業界 国内外の航空会社。客室乗務員の輩出人数は全国1位。 806人 ※うち305人が客室乗務員	ホテル業界 世界的にも有名な一流ホテルを中心に多数輩出。 589人	旅行業界 海外拠点を持つ旅行会社も多数。 185人
--	---	--	---	---

数字で見る関西外大

受験生からの評価ランキング(ブランド力) 国際的なセンスが身に付く 1位 関西エリア リクルート「進学ブランド力調査2020」	海外留学制度ランキング 留学生派遣 1位 総数(16単位以上取得) 朝日新聞出版 『大学ランキング2021年版』	グローバル教育に 力を入れている大学 1位 近畿地区 大学通信 (全国進路指導教諭が選ぶ 大学ランキング2020)	編入学ランキング (2・3年次) 1位 朝日新聞出版 『大学ランキング2021年版』
企業の人事担当者から見た 大学のイメージ調査総合ランキング 1位 西日本エリア 私立大学 日経キャリアマガジン 特別編集 「価値のある大学2020年版」	外国人教員 (2021年5月現在) 172人	圧倒的な海外ネットワーク (2021年4月現在) 55カ国・地域	393大学

編入学 データ

本学短期大学部卒業生の関西外国語大学への3年次編入学合格者数並びに他大学への合格者数は以下のとおりです。

関西外大への 編入学合格者数 (2021年度入試実績) 365人	ほかの4年制大学への 編入学合格者数 (2021年度入試実績) 25人
---	--

近年の他大学への編入学試験合格実績

滋賀大学、和歌山大学、奈良女子大学、下関市立大学、同志社大学、関西学院大学、関西大学、近畿大学、甲南大学、京都産業大学、龍谷大学、南山大学 ほか

クラブのご紹介

学生会本部



2021年学生会本部
会長 山崎 祐奈

2021年学生会本部会長の山崎祐奈です。サークル団体は今年もコロナ禍の影響による活動自粛のため、思うように活動ができておりません。しかし、各団体はその状況下でも活動を諦めず、SNSを利用するなどオンライン上で創意工夫をして活動しております。ただ、今でもサークルに入ろうか迷っている学生の声をよく聞きます。学生会は、その学生たちが勇気をもって入部してくれることを願いながら、サークルの活動再開に向けたサポートを全力で行っていく所存です。

体育会本部



2021年体育会本部
会長 小椋 美海

2020年、2021年体育会本部会長を務めます小椋美海です。体育会は「全クラブ全国レベルに」という目的を掲げて3年目になります。この目的を達成できたと言えるまでには時間がかかりますが日々クラブ活動に励んでおります。昨年から新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時活動できない時期がありました。しかし学校の協力のもと、感染症対策を徹底した上で現在は活動することができ感謝しております。全クラブが成果をあげるようクラブ生一同、精進して参ります。またチーム外大となり、さらなる飛躍を目指していきたいと考えております。

文化会本部



2021年文化会本部
会長 田縁 智弥

2021年文化会本部の会長を務めております、田縁智弥と申します。私たちは「繋がりを深め、文化会を盛り上げる」の目的のもと、イベント企画等、取り組んでおります。文化会クラブは、それぞれ感染症対策を徹底しながら、徐々に活動を再開し、この状況下にも関わらず、新入生も少しずつ参加してくれている様子が見受けられます。今後とも、文化会のさらなる発展のため尽力して参りますので、何卒よろしく願いいたします。

クラブ数は体育系 **45**、文化系 **44**、独立団体 **2** の計 **91** グループ

体育系クラブ

- アーチェリー部 ●アメリカンフットボール部LINX ●空手道部 ●関西外大心身統一合気道部 ●剣道部 ●航空部 ●硬式庭球部 ●硬式野球部 ●ゴルフ部 ●サッカー部 ●柔道部 ●少林寺拳法部 ●女子駅伝部 ●水上競技部 ●セバタクロ部 ●ソフトテニス部 ●卓球部 ●チアリーダー部 PYRATES ●軟式野球部 ●日本拳法部 ●バスケットボール部 ●バドミントン部 ●バレーボール部 ●ハンドボール部 ●ボクシング部 ●女子ラクロス部 ●ラグビー部 ●陸上競技部 ●ワンダーフォーゲル部

文化系クラブ

- アウトドア部 ●イベント企画部 ●映画研究部 ●英語研究会(E.S.S.) ●MJA部(Music Joyful Association) ●演劇部「劇団しん」 ●華道部 ●ギター部 ●競技ダンス部 ●軽音楽部 ●国際事情研究部 ●I.F.C.国際親善部 ●混声合唱団 ラベリテ ●茶道部「ぜんしん会」 ●写真部 ●JAZZ研究会BEATs ●出版文芸部(C.P.C.) ●書道部「墨友会」 ●新聞部 ●スペイン語会話部 ●箏曲部 ●旅研究部 ●ダンス部 NOD crew ●通訳ガイドクラブ(I.G.C.) ●ドイツ語研究部 ●美術部 FAC ●ボランティア団体ひまわり ●ボランティア団体 枚方レオクラブ ●フォークソング部 ●フラダンス部 Puamelia ●フラメンコ部 Anda Jaleo ●マンドリン部

体育系サークル

- A.Lamode88テニス同好会(テニス) ●関西外大スピリッツ(テニス) ●Gather Point(総合球技) ●サンパティック(バドミントン) ●Copain(ソフトテニス) ●ソフトボールサークル "macchu" ●TRAP×TRAP(バレーボール) ●中宮ウッドベッカーズ(野球) ●HALF TIME(サッカー) ●OSTRICH(バスケットボール) ●BATS(バスケットボール) ●Ballspielen(サッカー) ●MAXIMUM(バスケットボール) ●わくわくバレーボール ●吉田蹴球団(サッカー) ●Bêe Top(アルティメット)

文化系サークル

- Frontier New Century(世界の平和・教育) ●Sound Creation(音楽) ●キャバークラブ(音楽) ●Body2(ダンス) ●平和哲学研究会(世界の平和・社会問題) ●Mr.PORORO(韓国語) ●MUSIC MIND(音楽) ●Il sole Italiano(イタリア語) ●Vox Chord(アカベラ) ●RuccK U(アウトドア) ●Magpie(競技かるた) ●WiZ Habitat(ボランティア)

独立団体

- FBS放送局 ●関西外国語大学吹奏楽部

クラブOB・OGだより

創部55年・ESSのOBOG会(EFEL会)が「歴代パンフレット(Annual Report)」を、同会のHPで公開

創部55年を迎えるESS(英語研究会)のOBOG会「EFEL会」が、半世紀近くにわたって発刊を続けた歴代パンフレット(Annual Report)の収集・編集作業を進めています。関西外大の歴史を振り返る貴重な資料として、EFEL会の公式ホームページ(<http://efel.pupu.jp/>)で公開するとともに、大学への寄贈を決めました。

関西外大ESSは1966年の外国語学部の開設とともに創部しました。歴代パンフレットは毎年、学園祭に合わせて発刊し、1年間の活動報告のほか、國弘正雄さんや松本道弘さんといった著名人からの寄稿を掲載しました。

1967年の創刊号では、当時の谷本多加子学長が枕草子の言葉を引用して英語で祝辞を贈り、谷本貞人副学長の励ましの言葉を掲載しています。ディスカッション、文学、政治経済、英語劇、通訳ガイドなどのセクション別に英語でまとめられた報告からは、当時の外大生の英語学修への意気込みや、教員の熱意、社会世相までが感じ取ることができます。

歴代パンフレットは2014年に発刊した第48号まで確認されており、現在30冊が集まっています。第2号など残りの18冊はOBOGに声をかけて収集中です。



創刊号の巻頭部分には当時の谷本多加子学長、貞人副学長の言葉が掲載されています

ESSの歴史をたどることができる歴代パンフレット

谷本榮子理事長の著書『関西外大と私』が発行されました

1965年に谷本貞人前総長と結婚され、大学運営に携わるようになって半世紀余り。本学が強みとする国際交流の黎明から発展、学部の拡充、キャンパスの変遷などをたどり、大学教育についての持論を語るとともに、コロナ禍後へも思いを馳せています。

本書の執筆について、谷本理事長は「本学の発展を支えてくださった関係者の皆様のご努力の事跡を書き残し、現在さらに将来の教職員にも、その歴史を少しでも分かち合っていたきたい。本書にはそんな願いも込めました」(エピソードより)と記しています。



半世紀を綴った『関西外大と私』

外大祭2020がオンラインで開催されました

外大祭2020が10月30日、オンラインで開催されました。「Fun!!〜For One Team Gaidai〜」をテーマに、ライブ配信、WEB参加、動画配信の3つのタイプの企画で31日まで2日間開催しました。

オープニングでは、谷本榮子理事長、大庭幸男学長のメッセージが動画で流されたあと、実行委員会委員長の阪本翔哉学友会会長が「イベントのコンセプトはつながりです。オンライン外大祭でさまざまな方々につながってください」と開祭宣言しました。

谷本記念講堂では、入場者数を制限しソーシャルディスタンスを保つなどして「よしもとお笑いライブ」が開かれました。オンラインでもライブ配信されました。

本学卒業生の漫才コンビ「ラニーノーズ」のほか、「天才ピアニスト」「マルセイユ」の3組のお笑いタレントが出演しました。ラニーノーズの2人は、学生時代の思い出を交えた軽妙なおしゃべりの後、得意の即興の歌を披露して会場を笑いで包みました。

続いて、クイズコーナー「目指せ外大博士への道」や、出演した6人への「みなさんってどんな人?質問コーナー」もありました。「直せないくせはありますか?」「ストレス解消法は?」「コンビの結成のきっかけは?」といった質問に対して、ユニークな答えを連発し、大きな笑いを広げていました。

このほか、音楽系、文化系のクラブやサークルが活動の成果を発表する「KGU Live」もライブで配信されました。フラメンコ部と映画研究部がライブ出演し、フラダンス部やボランティア団体ひまわりなど11団体が事前に録画した動画を配信しました。



卒業生のラニーノーズの2人がステージを盛り上げました



円形広場をバックにオープニングです

第53回谷本杯争奪英語弁論大会で森美月さんが3位を飾りました

関西外国語大学と関東の7大学でスピーチを競った「第53回谷本杯争奪英語弁論大会」が11月22日にオンラインで開かれ、本学英語研究会(E.S.S.)の森美月さん(外国語学部3年)が見事に3位を飾りました。森さんは「レベルの高い大会になり、もっと頑張らないといけないと思いました。こういう機会に外大の存在を知ってもらえて良かったです」と話しています。

本学のE.S.S.が主催する谷本杯は、半世紀以上の歴史をもち、国内の大学を対象にした英語弁論大会ではトップレベルの大会ですが、オンラインでの開催は初めてです。本学のほかに、東京外国語大、早稲田大、立教大、法政大、青山学院大、聖心女子大、津田塾大の8校から参加した12人で行われました。従来は近畿からの参加者が多いのですが、オンライン開催にあたってSNSを駆使して参加を募ったところ、関東の大学からの参加者が増えて、レベルも大きくアップしました。E.S.S.の長森好美さん(外国語学部2年)が大会の運営を担い、オンラインでの初開催を見事に乗り切りました。



大会を振り返る3位の森さん(左)とE.S.S.部長の共田さん

女子駅伝部が富士山女子駅伝で過去最高順位の10位を飾りました

富士山麓で健脚を競う「2020全日本大学女子選抜駅伝競走(富士山女子駅伝)」が12月30日、静岡県富士宮市、富士市で開かれ、女子駅伝部が2時間30分51秒で、チーム過去最高順位の10位を飾りました。

富士山女子駅伝には全国の強豪21校が出場し、富士山本宮浅間大社前(富士宮市)スタート、富士総合運動公園(富士市)フィニッシュの7区間43.4キロで行われました。

関西外大女子駅伝部はスロースタートでしたが、4区の清水萌楓選手、5区の西出優月選手が力走を見せて少しずつ順位を上げていきました。そして最終区・7区の矢尾桃子選手が区間5位の好走で見事に10位でフィニッシュしました。

富士山女子駅伝は6年連続6回目の出場ですが、今までは13位が最高順位でした。「過去最高順位の12位以上を目指したい」と思いを強くして臨んだだけに、素晴らしい記録を打ち立てることができました。レースは2時間21分38秒の大会新記録で名城大(愛知)が優勝しました。



着実にタスキをつなぎます

同窓会が1団体と8人に課外活動等支援奨励金を贈りました

関西外国語大学同窓会(藤木英幸会長)が交付する「課外活動等支援奨励金」の贈呈式が3月3日、中宮キャンパスで行われ、有本昌剛副会長から1団体と8人に奨励金を手渡されました。

贈呈されたのは、少林寺拳法部(築地飛武主将)と所属部員6人、女子駅伝部の西出優月さん、E.S.S.の森美月さんです。課外活動等支援奨励金は、スポーツ、学術、文化、芸術などの課外活動で顕著な活躍をした在学生の個人や団体に対して、さらなる健全な発展を願って支給されます。

贈呈にあたり有本副会長は、それぞれの活躍について触れ「後輩のためにも、外大発展の礎となるためにも、さらに上を目指して頑張ってください。同窓会からも支援します」と励ましの言葉を送りました。



左から逸藤幸治幹事長、森さん、有本副会長、西出さん、勝野さん、稲増哲会計監査

学位記授与式が举行されました

2020年度の学位記授与式が新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、参加者数を制限し、2日間にわたり計5回に分けて行われました。13日は午前中に大学院、英語キャリア学部、外国語学部英米語学科の一部とスペイン語学科、午後には外国語学部英米語学科の授与式がありました。英語国際学部と短期大学部の授与式は14日に举行されました。

今年度の卒業生は、大学院10人、学部2758人、短期大学部785人の計3553人。学歌の斉唱に続いて、大庭幸男学長から総代に学位記が手渡されました。大学院では、博士後期課程を修了した大橋香苗さんと劉巍さんに博士学位記が授与され、博士前期課程を修了した8人を代表して、総代の川口尚毅さんに修士学位記が手渡されました。



参加者数を制限して分散開催されました

2021年度入学式が举行されました

2021年度の入学式が新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、出席者の人数を制限し、2日間にわたり4回に分けて行われました。2日は午前中に大学院、英語キャリア学部、外国語学部の一部、午後には外国語学部の一部の入学式がありました。英語国際学部と短期大学部の入学式は3日に举行されました。

入学式を迎えたのは、大学院13人、英語キャリア学部英語キャリア学科113人、同学科小学校教員コース25人、外国語学部英米語学科1146人、同学部スペイン語学科244人、英語国際学部700人、短期大学部845人、3年次編入学485人の総計3571人。

学歌の斉唱に続いて、入学生代表が誓詞を読み上げました。代表を務めたのは、大学院博士後期課程が川口尚毅さん、大学院博士前期課程が細河紗羅さん、英語キャリア学科が今井伊吹さん、同学科小学校教員コースが楠瀬楓花さん、英米語学科が山下侑真さん、スペイン語学科が小松美咲さん、3年次編入学が梶尾麻衣さんの7人。誓詞を受け取った大庭幸男学長が入学を許可しました。



今年度の入学式は4回に分けて開催されました

硬式野球部が2部リーグで2季連続優勝を飾りました

阪神大学野球春季リーグ戦の2部東リーグで、関西外大は昨年の秋季リーグに続いて連続優勝を飾りました。今回のリーグ戦で橋本大剛(捕手)が最優秀選手賞に、山本涼介選手が外野手部門のベストナインに選ばれました。



大阪電通大との最終戦

女子駅伝部の西出優月さん、小椋美海さん、矢尾桃子さんが、全国大会の結果を谷本榮子理事長に報告しました

全国大会で優秀な成績を収めた、女子駅伝部の西出優月さん、小椋美海さん、矢尾桃子さんが6月14日、谷本榮子理事長に結果を報告し、祝福を受けました。

西出さんは、6月4日から開催された日本学生陸上競技個人選手権の3000メートル障害で1位となり、全国大会で初めて優勝を飾りました。また、1500メートルではこの種目で全国大会初の入賞となる3位に輝きました。

小椋さんは、個人種目としては初の全国大会出場となった3000メートル障害で、自己ベストを大幅に更新する記録で8位入賞を遂げました。

矢尾さんは、3月14日に開かれた日本学生女子ハーフマラソン選手権大会で、時折突風が吹きつける厳しいコンディションの中で自己ベストを更新して4位となり、全国大会で初めての入賞を飾りました。



駅伝の全国大会での健闘も誓いました

学友会など学生4団体が地元商店街や同窓会などの協力を得て、学生支援の食料品を配りました

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、アルバイトの収入が減ったり、実家からの仕送りが減額した在学生を支援しようと6月12日、学友会など学生4団体が、バックご飯やレトルト食品などの食料品約800セットを配りました。実施にあたり、関西外国語大学と、同窓会のほか、地元の商店街などが協力を申し出て、購入費用や商店街で使える金券の提供を受けました。

中宮キャンパスの円形ステージには、正午過ぎから在学生が集まり始め、バックご飯、パスタ、カップ麺、カレーなどのレトルト食品、菓子パン、飲料水のほか、宮之阪中央商店街やイズミヤ牧方専門店が使える金券を受け取りました。



学生の生活支援に食料品を配布しました

ホームカミングデー・同窓会総会開催中止のお知らせ

来る2021年10月30日に予定の本年度ホームカミングデー・同窓会総会につきまして、新型コロナウイルス感染拡大防止と、ご来場のご同窓の皆様の健康を第一に考え、昨年度に引き続き開催の中止が決定されましたのでお知らせいたします。

ご同窓の皆様、とりわけ出席をご予定いただいていた皆様には、諸般の事情をご賢察のうえ、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本年度同窓会総会開催中止に伴い、総会における審議事項である「2021年度決算」及び「2022年度予算」並びに「第6期事業計画」につきましては、後日ホームページ上に公開いたします。また、「2021年度事業報告」につきましては、本会報誌11号(p.3-5)に掲載しておりますので、誠にお手数ながらご確認のほどお願い申し上げます。

来年度には事態が収束し、またご同窓の皆様とお目にかかれまことを祈念いたします。



メールアドレス登録・
変更登録のお願い

登録されたメールアドレス宛てに同窓会などの最新情報を配信しています。
会員登録済みでメールアドレスが未登録またはアドレスを変更された方は登録内容変更
フォームよりメールアドレスの登録、変更登録をお願いします。

また住所、氏名などの変更も同窓会のホームページから変更登録をお願いします。

Alumni

関西外国語大学・短期大学部同窓会誌

関西外国語大学・短期大学部同窓会誌 第11号 2021年10月1日発行

関西外国語大学・短期大学部同窓会 〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1
Tel. 072-805-0140 Fax. 072-805-2812

<http://www.kansai-gaidai-dousou.jp/>